

# 6 財 政

## 1 令和3年度会計別歳入歳出予算額

(単位：千円)

会 計 名	令和3年度	令和2年度	令和2年度	増 減 額 (a)-(b)	対前年度増減率 (%)		
	当初予算額(a)	当初予算額	6月補正後 予算額 (b)		3年度/ ※2年度	※2年度/ 元年度	
一 般 会 計	101,160,000	89,510,000	122,316,810	△ 21,156,810	△ 17.3	39.0	
特 別 会 計	母子父子寡婦 福祉資金貸付金	32,870	—	—	32,870	皆増	—
	霊 園	181,770	153,720	153,720	28,050	18.2	12.8
	地域排水施設事業	93,220	92,890	92,890	330	0.4	0.5
	国民健康保険	24,018,870	23,063,200	23,063,200	955,670	4.1	△ 1.2
	（事業勘定）	23,940,980	22,997,740	22,997,740	943,240	4.1	△ 1.2
	（直診勘定）	77,890	65,460	65,460	12,430	19.0	0.6
	後期高齢者医療	3,260,990	3,374,340	3,374,340	△ 113,350	△ 3.4	10.9
	介護保険	22,904,510	22,915,990	22,915,990	△ 11,480	△ 0.1	3.2
	農業集落排水事業	105,110	105,240	105,240	△ 130	△ 0.1	6.9
	公設地方卸売市場	463,040	502,320	502,320	△ 39,280	△ 7.8	0.9
	市街地駐車場事業	262,210	277,610	277,610	△ 15,400	△ 5.5	△ 5.8
	奈川観光施設事業	113,670	212,100	212,100	△ 98,430	△ 46.4	76.7
	松 本 城	677,010	717,650	902,850	△ 225,840	△ 25.0	56.5
小 計	52,113,270	51,415,060	51,600,260	513,010	1.0	1.7	
企 業 会 計	水道事業	8,494,860	8,295,020	8,295,020	199,840	2.4	3.2
	下水道事業	12,432,780	12,485,760	12,485,760	△ 52,980	△ 0.4	4.3
	病院事業	5,771,040	5,872,090	5,872,090	△ 101,050	△ 1.7	△ 0.8
	上高地観光施設事業	431,590	446,670	446,670	△ 15,080	△ 3.4	2.5
	小 計	27,130,270	27,099,540	27,099,540	30,730	0.1	2.8
合 計	180,403,540	168,024,600	201,016,610	△ 20,613,070	△ 10.3	21.8	

令和2年度当初予算は骨格予算だったため、6月補正後の予算額と比較

## 2 令和3年度一般会計歳入歳出予算額

### (1) 歳入予算

(単位:千円)

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額	令和2年度 6月補正後 予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C / B	構 成 比	
						3年度	2年度
1 市 税	35,181,300	36,651,850	36,651,850	△ 1,470,550	△ 4.0%	34.8%	30.0%
2 地 方 譲 与 税	846,090	803,550	868,220	△ 22,130	△ 2.5%	0.8%	0.7%
3 利 子 割 交 付 金	28,000	29,000	29,000	△ 1,000	△ 3.4%	0.0%	0.0%
4 配 当 割 交 付 金	136,000	100,000	100,000	36,000	36.0%	0.1%	0.1%
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	67,000	100,000	100,000	△ 33,000	△ 33.0%	0.1%	0.1%
6 法 人 事 業 税 交 付 金	272,000	370,000	370,000	△ 98,000	△ 26.5%	0.3%	0.3%
7 地 方 消 費 税 交 付 金	5,830,000	5,803,000	5,803,000	27,000	0.5%	5.8%	4.8%
8 ゴルフ場利用税交付金	26,000	29,000	29,000	△ 3,000	△ 10.3%	0.0%	0.0%
9 環 境 性 能 割 交 付 金	43,600	69,860	69,860	△ 26,260	△ 37.6%	0.0%	0.1%
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	34,060	34,000	34,000	60	0.2%	0.0%	0.0%
11 地 方 特 例 交 付 金	382,630	99,170	99,170	283,460	285.8%	0.4%	0.1%
12 地 方 交 付 税	14,525,000	11,940,000	13,044,140	1,480,860	11.4%	14.4%	10.7%
うち 普通交付税	13,925,000	11,340,000	12,444,140	1,480,860	11.9%	13.8%	10.2%
うち 特別交付税	600,000	600,000	600,000	—	0.0%	0.6%	0.5%
13 交通安全対策特別交付金	42,180	43,530	43,530	△ 1,350	△ 3.1%	0.1%	0.0%
14 分 担 金 及 び 負 担 金	530,660	516,000	516,000	14,660	2.8%	0.5%	0.4%
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,500,430	1,737,650	1,737,650	△ 237,220	△ 13.7%	1.5%	1.4%
16 国 庫 支 出 金	13,706,410	11,629,050	36,924,270	△ 23,217,860	△ 62.9%	13.5%	30.2%
17 県 支 出 金	6,432,460	5,792,590	6,462,780	△ 30,320	△ 0.5%	6.4%	5.3%
18 財 産 収 入	401,240	404,170	412,170	△ 10,930	△ 2.7%	0.4%	0.3%
19 寄 附 金	26,360	26,440	26,440	△ 80	△ 0.3%	0.0%	0.0%
20 繰 入 金	1,905,440	3,831,220	5,634,710	△ 3,729,270	△ 66.2%	1.9%	4.6%
21 繰 越 金	30,000	30,000	30,000	—	0.0%	0.0%	0.0%
22 諸 収 入	7,112,340	3,422,420	6,451,420	660,920	10.2%	7.0%	5.3%
23 市 債	12,100,800	6,047,500	6,879,600	5,221,200	75.9%	12.0%	5.6%
うち 臨時財政対策債	5,420,000	3,314,000	3,314,000	2,106,000	63.5%	5.4%	2.7%
合 計	101,160,000	89,510,000	122,316,810	△ 21,156,810	△ 17.3%	100.0%	100.0%
市 債 依 存 度	12.0%	6.8%	5.6%				
臨財債除く市債依存度	6.6%	3.1%	2.9%				

## (2) 歳出予算(目的別)

(単位：千円)

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額	令和2年度 6月補正後 予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C / B	構 成 比	
						3年度	2年度
1 議 会 費	465,290	461,710	461,710	3,580	0.8%	0.5%	0.4%
2 総 務 費	9,864,890	11,443,280	36,100,510	△ 26,235,620	△ 72.7%	9.8%	29.5%
3 民 生 費	34,382,710	34,586,000	34,932,960	△ 550,250	△ 1.6%	34.0%	28.6%
4 衛 生 費	8,012,780	5,366,930	5,577,670	2,435,110	43.7%	7.9%	4.6%
5 労 働 費	145,620	152,060	152,060	△ 6,440	△ 4.2%	0.1%	0.1%
6 農 林 水 産 業 費	2,981,210	2,472,820	2,560,510	420,700	16.4%	3.0%	2.1%
7 商 工 費	6,873,160	2,676,970	8,708,850	△ 1,835,690	△ 21.1%	6.8%	7.1%
8 土 木 費	8,579,580	7,917,190	8,993,180	△ 413,600	△ 4.6%	8.5%	7.3%
9 消 防 費	2,829,160	2,636,830	2,767,030	62,130	2.2%	2.8%	2.3%
10 教 育 費	15,382,840	9,993,670	10,259,790	5,123,050	49.9%	15.2%	8.4%
11 災 害 復 旧 費	101,000	—	—	101,000	皆増	0.1%	—
12 公 債 費	9,219,780	9,333,000	9,333,000	△ 113,220	△ 1.2%	9.1%	7.6%
13 諸 支 出 金	2,171,980	2,319,540	2,319,540	△ 147,560	△ 6.4%	2.1%	1.9%
14 予 備 費	150,000	150,000	150,000	—	0.0%	0.1%	0.1%
合 計	101,160,000	89,510,000	122,316,810	△ 21,156,810	△ 17.3%	100.0%	100.0%

## (3) 歳出予算(性質別)

(単位：千円)

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額	令和2年度 6月補正後 予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C / B	構 成 比	
						3年度	2年度
義務的経費	45,287,320	43,707,770	44,014,820	1,272,500	2.9%	44.7%	36.0%
人件費	18,032,400	17,054,710	17,054,710	977,690	5.7%	17.8%	14.0%
扶助費	18,035,230	17,320,430	17,627,480	407,750	2.3%	17.8%	14.4%
公債費	9,219,690	9,332,630	9,332,630	△ 112,940	△ 1.2%	9.1%	7.6%
投資的経費	15,263,940	10,161,270	12,091,220	3,172,720	26.2%	15.1%	9.9%
普通建設事業費	15,162,940	10,161,270	12,091,220	3,071,720	25.4%	15.0%	9.9%
うち 補助	4,851,140	4,361,820	4,823,490	27,650	0.6%	4.8%	3.9%
うち 単独	10,311,800	5,799,450	7,267,730	3,044,070	41.9%	10.2%	6.0%
災害復旧 事業費	101,000	0	0	101,000	皆増	0.1%	—
その他の経費	40,608,740	35,640,960	66,210,770	△ 25,602,030	△ 38.7%	40.2%	54.1%
物件費	15,573,900	14,516,150	14,848,900	725,000	4.9%	15.4%	12.1%
維持補修費	1,161,190	1,140,780	1,372,780	△ 211,590	△ 15.4%	1.2%	1.1%
補助費等	10,550,930	10,503,230	37,429,620	△ 26,878,690	△ 71.8%	10.4%	30.6%
積立金	223,800	165,670	230,340	△ 6,540	△ 2.8%	0.2%	0.2%
貸付金	5,029,030	1,209,130	4,223,130	805,900	19.1%	5.0%	3.5%
繰出金	7,919,890	7,956,000	7,956,000	△ 36,110	△ 0.5%	7.8%	6.5%
予備費	150,000	150,000	150,000	0	0.0%	0.2%	0.1%
合 計	101,160,000	89,510,000	122,316,810	△ 21,156,810	△ 17.3%	100.0%	100.0%



## (2) 普通会計の状況

区 分	29 年 度	30 年 度	元年度
歳 入 総 額 A	91,410,272 千円	89,929,105 千円	95,645,111 千円
歳 出 総 額 B	89,726,067 千円	87,524,362 千円	92,315,505 千円
歳入歳出差引額 A - B C	1,684,205 千円	2,404,743 千円	3,329,606 千円
翌年度へ繰り越すべき財源 D	92,991 千円	764,259 千円	1,495,303 千円
実質収支 C - D E	1,591,214 千円	1,640,484 千円	1,834,303 千円
単 年 度 収 支 F	34,182 千円	49,270 千円	193,819 千円
積 立 金 G	788,206 千円	811,726 千円	810,077 千円
繰 上 償 還 金 H	435,900 千円		
積立金取り崩し額 I	24,320 千円	203,240 千円	2,003,510 千円
実質単年度収支 F+G+H-I J	1,233,968 千円	657,756 千円	△999,614 千円
積 立 金 現 在 高	39,843,134 千円	39,846,922 千円	38,559,271 千円
地 方 債 現 在 高	75,814,205 千円	73,594,284 千円	72,218,916 千円
債務負担行為支出予定額	8,892,317 千円	12,528,975 千円	19,103,016 千円

## (3) 健全化判断比率等の状況

	29 年 度	30 年 度	元 年 度
基 準 財 政 収 入 額	31,039,193 千円	31,841,676 千円	31,872,051 千円
基 準 財 政 需 要 額	42,888,109 千円	42,772,308 千円	43,484,885 千円
標 準 財 政 規 模	57,417,143 千円	57,039,735 千円	56,742,662 千円
財 政 力 指 数	0.724	0.730	0.734
実 質 収 支 比 率	2.8%	2.9%	3.2%
経 常 収 支 比 率	83.4%	85.1%	84.2%
	(89.7%)	(91.2%)	(89.3%)
実 質 公 債 費 比 率	4.8%	4.5%	4.2%
実 質 赤 字 比 率	- %	- %	- %
連 結 実 質 赤 字 比 率	- %	- %	- %
将 来 負 担 比 率	- %	- %	- %
資 金 不 足 比 率	- %	- %	- %

※経常収支比率の欄

( ) 書きは減税補てん債、臨時財政対策債を経常一般財源から除いた経常収支比率

## (4) 公営事業等の状況

事業名	30 年 度		元 年 度	
	収 支 額	普通会計からの 繰 入 額	収 支 額	普通会計からの 繰 入 額
	千円	千円	千円	千円
地 域 排 水 施 設 事 業	0	46,909	0	47,658
国民健康保険（事業勘定）	674,169	1,434,513	268,125	1,421,059
国民健康保険（直診勘定）	0	11,314	0	11,857
後 期 高 齢 者 医 療	89,211	547,616	80,278	544,425
介 護 保 険 （ 事 業 ）	290,976	3,163,727	255,797	3,288,277
介 護 保 険 （ サ ー ビ ス ）	0	9,238	-	-
城山老人保健医療施設事業	-	-	-	-
農 業 集 落 排 水 事 業	0	46,875	0	77,572
公 設 地 方 卸 売 市 場	0	100,100	0	87,680
市 街 地 駐 車 場 事 業	0	147,074	0	0
新松本工業団地建設事業	1,499	74,480	0	175,187
奈 川 観 光 施 設 事 業	0	116,212	0	70,169
松 本 城	68,632	29,513	65,658	31,389
水 道 事 業	390,437	56,590	258,741	49,226
下 水 道 事 業	825,606	475,711	861,458	431,279
会 田 病 院 事 業	-	-	-	-
松 本 市 立 病 院 事 業	△ 80,330	450,817	29,696	437,699
上 高 地 観 光 施 設 事 業	4,844	0	△ 5,575	0

※ 城山老人保健医療施設事業は、平成29年度から一般会計に編入

※ 会田病院事業は、平成30年度から松本市立病院事業に編入

※ 介護保険（サービス）は、令和元年度から地域包括支援センター業務の委託化により廃止  
（委託料のみ介護保険（事業）に計上）

#### 4 松本市の財務諸表（令和元年度決算）

※四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

##### (1) 貸借対照表〔一般会計等〕（令和2年3月31日現在）

（単位：百万円）

資産の部	元年度	30年度	差引	負債の部	元年度	30年度	差引
	固定資産	389,470	389,768		△ 297	固定負債	76,086
有形固定資産	368,232	368,414	△ 182	地方債等	64,056	65,001	△ 945
無形固定資産	173	245	△ 72	長期未払金	-	-	-
投資その他の資産	21,066	21,109	△ 43	退職手当引当金	11,427	11,378	49
流動資産	23,888	24,381	△ 493	損失補償等引当金	-	-	-
現金預金	4,307	3,363	944	その他	603	566	38
未収金	370	388	△ 18	流動負債	11,291	11,771	△ 479
短期貸付金	0	1	△ 0	1年内償還予定地方債等	8,910	9,431	△ 520
基金	19,184	20,597	△ 1,413	賞与等引当金	1,045	1,005	39
棚卸資産	28	34	△ 6	預り金	978	958	19
その他	0	0	0	その他	359	376	△ 17
徴収不能引当金	△ 3	△ 3	0	負債合計	87,378	88,715	△ 1,338
				純資産の部			
				純資産合計	325,980	325,433	547
資産合計	413,358	414,148	△ 790	負債及び純資産合計	413,358	414,148	△ 790

##### (2) 行政コスト計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：百万円）

科目名	一般会計等	全体	連結
経常費用 A	80,051	138,705	169,175
業務費用	43,769	63,225	71,517
人件費	16,309	20,713	24,727
物件費等	26,684	39,684	43,022
その他の業務費用	776	2,829	3,768
移転費用	36,283	75,480	97,658
補助金等	12,298	59,307	50,371
社会保障給付	15,963	15,978	47,080
他会計への繰出金	7,850	-	-
その他	172	195	207
経常収益 B	3,343	19,115	23,049
使用料及び手数料	1,781	16,119	16,793
その他	1,562	2,996	6,256
純経常行政コスト A-B C	76,709	119,590	146,126
臨時損失 D	126	184	196
臨時利益 E	46	65	72
純行政コスト C+D-E F	76,789	119,710	146,249



## (3) 純資産変動計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

(単位:百万円)

科目名		一般会計等	全体	連結
前年度末純資産残高	A	325,433	396,332	413,407
純行政コスト(△)	B	△ 76,789	△ 119,710	△ 146,249
財源	C	76,743	120,391	146,994
税金等		59,433	77,861	91,025
国県等補助金		17,310	42,529	55,969
本年度差額 C-B	D	△ 46	681	745
資産評価差額	E	1	1	1
無償所管換等	F	593	593	608
比例連結割合変更に伴う差額	G	-	-	△ 150
その他	H	-	214	△ 86
本年度純資産変動額 D+E+F+G+H	I	547	1,489	1,119
本年度末純資産残高 A+I	J	325,980	397,820	414,525

## (4) 資金収支計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

(単位:百万円)

科目名		一般会計等	全体	連結
業務活動収支	A	9,695	15,342	15,825
業務支出		68,310	118,706	148,736
業務収入		78,012	134,063	164,576
臨時支出		7	22	22
臨時収入		-	8	8
投資活動収支	B	△ 6,865	△ 9,616	△ 10,481
投資活動支出		14,463	18,620	19,824
投資活動収入		7,598	9,004	9,343
財務活動収支	C	△ 1,905	△ 5,271	△ 4,844
財務活動支出		9,536	14,612	15,479
財務活動収入		7,631	9,341	10,636
本年度資金収支額 A+B+C	D	925	455	500
前年度末資金残高	E	2,405	12,918	15,320
比例連結割合変更に伴う差額	F	-	-	△ 24
本年度末資金残高 D+E+F	G	3,330	13,374	15,797
前年度末歳計外現金残高	H	958	1,063	1,074
本年度歳計外現金増減額	I	19	19	29
本年度末歳計外現金残高 H+I	J	978	1,082	1,103
本年度末現金預金残高 G+J	K	4,307	14,455	16,900

## (5) 一般会計等における財務諸表のポイント

固定資産の減価償却等により、資産が減少しましたが、市債の借入を抑制していることから、負債も減少しています。

令和元年度は、資産の減少（7億9千万円）より、負債の減少（13億3千万円）が進み、その差額である純資産は、5億4千万円増加しました。これは、将来世代の負担が大きくなるように、市債の借入を抑制した結果が反映されたものです。

また、統一的な基準に基づく代表的な指標は下記のとおりです。

- ア 有形固定資産減価償却率【減価償却累計額÷（有形固定資産－土地＋減価償却累計額）】 63.0%
- イ 将来世代負担比率【地方債（臨時財政対策債等を除く）÷有形無形固定資産】 8.0%
- ウ 受益者負担比率【経常収益÷経常費用】 4.2%

## 5 財 産

公有財産等の状況

(令和3年3月31日現在)

区 分	数 量	区 分	数 量
1 公有財産			
(1) 土 地 (山林を含む。)	171,941,597 m <sup>2</sup>	(3) 山 林	159,807,690 m <sup>2</sup>
ア 行政財産	6,958,131 m <sup>2</sup>	ア 行政財産	95,207 m <sup>2</sup>
イ 普通財産	164,983,466 m <sup>2</sup>	イ 普通財産	159,712,483 m <sup>2</sup>
(2) 建 物	1,059,178 m <sup>2</sup>	(4) 物 権	246,000 千円
ア 行政財産	1,016,173 m <sup>2</sup>	(5) 無体財産権	5 件
イ 普通財産	43,005 m <sup>2</sup>	(6) 有価証券	149,495 千円
		(7) 出資による権利	974,095 千円
2 債 権	22,605 千円		
3 基 金	40,451,658 千円		

## 6 市役所庁舎

区分		本庁舎	東庁舎	東庁舎別棟他	北別棟他	大手事務所	情報創造館庁舎
構造	鉄筋コンクリート造	○	○	—	—	○	○
	軽量鉄骨造	—	—	○	○	—	—
階数 [階]	地下	1	1	—	—	—	—
	地上	5	4	2	2	6	5
	塔屋	3	1	—	—	2	1
延床面積[m <sup>2</sup> ]		6,832.50	6,556.93	496.86	541.86	2,842.45	2,051.27
建設費[千円]		252,232	283,104	131,520	98,172	—	919,800
竣工		S34.4.25	S44.11.29	H4.3.31	H29.9.30	—	H12.9.22
耐震 補強 工事	年度	H18～H20		—	—	H20	—
	工事費 [千円]	577,689		—	—	63,000	—
		—	※1	—	—	※2	—
備考		※1 (増築) 竣工：S55.8.31 建設費：523,700 千円 増築面積：2,220 m <sup>2</sup> 北側へ10m拡張し、4階部分を増築 ※2 (購入) 購入：H17.7.1 土地：134,254 千円 建物：61,972 千円					

## 7 工事請負契約及び物品購入契約

年度	総 数		工 事		委 託 等		物 品	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円
30	3,281	13,835,923	240	7,624,282	1,720	5,193,591	1,321	1,018,050
元	3,538	22,236,789	227	13,548,461	1,893	7,539,012	1,418	1,149,316
2	3,328	21,663,890	232	11,249,276	1,695	9,333,811	1,401	1,080,803

(契約管財課が契約した実績です。各種団体の委託契約事務を含みます。)

# 8 市 税

## (1) 税目・税率（令和2年度）

税 目		税 率																																	
市民税	個人	均等割	3,500円																																
		所得割	課 税 標 準 額	税 率																															
			一率	6%																															
	法人	均等割	資本金等の額50億円を超え 従業者数50人を超える	3,000,000円																															
			〃 50億円を超え 〃 50人以下	410,000円																															
			〃 10億円を超え50億円以下 〃 50人を超える	1,750,000円																															
			〃 10億円を超え50億円以下 〃 50人以下	410,000円																															
			〃 1億円を超え10億円以下 〃 50人を超える	400,000円																															
			〃 1億円を超え10億円以下 〃 50人以下	160,000円																															
			〃 1千万円を超え1億円以下 〃 50人を超える	150,000円																															
〃 1千万円を超え1億円以下 〃 50人以下			130,000円																																
〃 1千万円以下 〃 50人を超える			120,000円																																
	〃 以外の法人	50,000円																																	
法人	税割	資本金等の額 1億円以上	100分の 8.4																																
		資本金等の額 1億円未満	100分の 7.6																																
固定資産税		100分の1.4																																	
軽自動車税	種別割	<p>(主なもの)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">原動機付自転車</td> <td colspan="4">軽自動車(標準税率及び重課税率)</td> <td rowspan="4">                     ※1…平成27年4月1日以降に                      最初の新規検査を受けるもの                      (初度検査年月が平成27年4月                      以降のもの)を指します。                      ※2…最初の新規検査から13年                      を経過した軽自動車(初度検査                      年月を基準)を指します。                      (平成28年度課税分から適用)                 </td> </tr> <tr> <td>排気量</td> <td>H28以降</td> <td>種 別</td> <td>H26以前</td> <td>H27以降</td> <td>H28以降</td> </tr> <tr> <td>50cc以下</td> <td>2,000円</td> <td>軽四輪</td> <td>7,200円</td> <td>新車※1</td> <td>13年超※2</td> </tr> <tr> <td>90cc以下</td> <td></td> <td>(自家用)</td> <td>4,000円</td> <td>10,800円</td> <td>12,900円</td> </tr> <tr> <td>125cc以下</td> <td>2,400円</td> <td>乗用</td> <td></td> <td>5,000円</td> <td>6,000円</td> <td></td> </tr> </table>		原動機付自転車		軽自動車(標準税率及び重課税率)				※1…平成27年4月1日以降に 最初の新規検査を受けるもの (初度検査年月が平成27年4月 以降のもの)を指します。 ※2…最初の新規検査から13年 を経過した軽自動車(初度検査 年月を基準)を指します。 (平成28年度課税分から適用)	排気量	H28以降	種 別	H26以前	H27以降	H28以降	50cc以下	2,000円	軽四輪	7,200円	新車※1	13年超※2	90cc以下		(自家用)	4,000円	10,800円	12,900円	125cc以下	2,400円	乗用		5,000円	6,000円	
		原動機付自転車		軽自動車(標準税率及び重課税率)				※1…平成27年4月1日以降に 最初の新規検査を受けるもの (初度検査年月が平成27年4月 以降のもの)を指します。 ※2…最初の新規検査から13年 を経過した軽自動車(初度検査 年月を基準)を指します。 (平成28年度課税分から適用)																											
排気量	H28以降	種 別	H26以前	H27以降	H28以降																														
50cc以下	2,000円	軽四輪	7,200円	新車※1	13年超※2																														
90cc以下		(自家用)	4,000円	10,800円	12,900円																														
125cc以下	2,400円	乗用		5,000円	6,000円																														
<p>軽自動車のグリーン化特例(軽減税率)</p> <table border="1"> <tr> <td>種 別</td> <td>75%軽減</td> <td>50%軽減</td> <td>25%軽減</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※3</td> <td>※4</td> <td>※5</td> </tr> <tr> <td>軽四輪</td> <td>2,700円</td> <td>5,400円</td> <td>8,100円</td> </tr> <tr> <td>(自家用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>貨物</td> <td>1,300円</td> <td>2,500円</td> <td>3,800円</td> </tr> </table> <p>平成31年4月1日以降に登録された新車のうち、一定要件を                      満たすものについて、購入翌年度課税分(1年間)のみ適用</p> <p>※3…電気自動車・天然ガス自動車                      (平成30年排出ガス基準適合又は平成21年排出                      ガス基準から窒素酸化物10%低減達成)                      ※4…乗用：2020年度燃費基準+30%達成                      貨物：2015年度燃費基準+35%達成                      ※5…乗用：2020年度燃費基準+10%達成                      貨物：2015年度燃費基準+15%達成                      (注) ※4※5は、平成30年排出ガス基準50%低減達                      成車又は平成17年排出ガス基準75%低減達成車                      に限る。</p>		種 別	75%軽減	50%軽減	25%軽減		※3	※4	※5	軽四輪	2,700円	5,400円	8,100円	(自家用)				貨物	1,300円	2,500円	3,800円														
種 別	75%軽減	50%軽減	25%軽減																																
	※3	※4	※5																																
軽四輪	2,700円	5,400円	8,100円																																
(自家用)																																			
貨物	1,300円	2,500円	3,800円																																
環 境 性 能 割	燃費基準値達成度等に応じて、非課税、100分の0.5、100分の1、100分の2																																		
市たばこ税		紙巻たばこ等 1,000本 5,692円(～R2.9.30) 1,000本 6,122円(R2.10.1～)																																	
都市計画税		100分の0.2																																	
入 湯 税	宿泊入湯客	1人1日	150円																																
	日帰り入湯客	1人1日	20円																																

## (2) 市民税（個人）の所得区分による課税状況

## ア 年度別所得割納税義務者数（各年度当初課税人数）

区 分	30 年 度		元 年 度		2 年 度	
	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比
合 計	111,009人	100.0%	112,131人	100.0%	112,617人	100.0%
給 与 所 得 者	89,344	80.5	90,842	81.0	91,593	81.3
営 業 所 得 者	4,230	3.8	4,181	3.7	4,213	3.7
農 業 所 得 者	629	0.6	612	0.5	547	0.5
そ の 他 の 所 得 者	15,586	14.0	15,402	13.7	15,164	13.5
譲渡所得等の所得者	1,220	1.1	1,094	1.0	1,100	1.0

（注）構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

## イ 年度別所得割額（各年度当初課税額）

区 分	30 年 度		元 年 度		2 年 度	
	所 得 割	構 成 比	所 得 割	構 成 比	所 得 割	構 成 比
合 計	13,269,224千円	100.0%	13,475,379千円	100.0%	13,541,568千円	100.0%
平均税率（%）	6.0		6.0		6.0	
給 与 所 得 者	11,029,568	83.1	11,267,493	83.6	11,338,918	83.7
営 業 所 得 者	638,423	4.8	646,635	4.8	640,455	4.7
農 業 所 得 者	71,939	0.5	71,286	0.5	52,570	0.4
そ の 他 の 所 得 者	962,467	7.3	959,353	7.1	939,989	6.9
譲渡所得等の所得者	566,827	4.3	530,612	3.9	569,636	4.2

（注）構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

## (3) 市民税（法人）年度別納税義務者数（課税状況調）

区 分	30 年 度	元 年 度	2 年 度
税 割	7,684社	7,762社	7,637社
均 等 割	7,984社	8,021社	8,030社

## (4) 入湯税年度別入湯客数並びに調定額（決算数値）

区 分	30 年 度		元 年 度		2 年 度	
	客 数	税 額	客 数	税 額	客 数	税 額
合 計	736,813人	91,491千円	691,239人	85,662千円	384,204人	48,915千円
宿 泊 客 数	590,422	88,563	552,592	82,889	317,161	47,574
日 帰 り 客 数	146,391	2,928	138,647	2,773	67,043	1,341

## (5) 固定資産税年度別納税義務者数

区 分	30 年 度	元 年 度	2 年 度
納税義務者数	92,833 人	93,413 人	93,848 人
純固定資産税	92,817	93,397	93,833
交 付 金	16	16	15

## (6) 純固定資産税 (単位：千円)

区 分	30 年 度	元 年 度	2 年 度	
課 税 標 準 額	土 地	396,008,059	397,072,357	397,743,726
	家 屋	506,374,571	519,737,641	535,008,649
	償 却 資 産	178,710,023	182,237,725	185,139,666
	計	1,081,092,653	1,099,047,723	1,117,892,041
税 額	14,886,391	15,128,148	15,366,927	

(注) 調定額ベース(滞納繰越分は除く)

## (7) 交付金 (単位：千円)

区 分	30 年 度	元 年 度	2 年 度
算定標準額	10,146,508	10,014,605	10,053,384
税 額	142,050	140,204	140,746

## (8) 固定資産税合計 (単位：千円)

区 分	30 年 度	元 年 度	2 年 度
課税標準額	1,091,239,161	1,109,062,328	1,127,945,425
税 額	15,028,441	15,268,352	15,507,673

## 9 納税意識の高揚と期限内納税の促進

### (1) 納税意識高揚と期限内納税の確立

- ア 広報まつもと、市税納期等チラシによる納税PR
- イ 口座振替・自動払込納税の促進
- ウ コンビニエンスストア収納、キャッシュレス納付の推進
- エ 市県民税の特別徴収対象事業所100%指定に向けての取組み

### (2) 市税収納率向上対策

「市税収納率向上プロジェクト」のもと、より効率的で効果的な収納体制を目指します。

自己完結型整理方式を基本とした収納体制を強化し、収納率の更なる向上に努めます。

現年度対策として早期調査及び滞納処分を実施し、また、滞納繰越分対策として差押を軸に通年の滞納処分を実施するため、次の事項を重点的に取り組みます。

#### ア 目標収納率の設定

毎年、前年度収納率を上回る目標収納率、及び、担当者別目標を設定し、件数を圧縮

#### イ 収納取組み方針

現年度分100%整理に向けた取組み

現年度調定分は年度内に完納。翌年度に繰り越さないことで、滞納件数の増加に歯止めをかけ、かつ、大口化を防止

#### ウ 収納体制の充実

- (ア) 平成28年度から自己完結型整理体制で取り組み、初動班、滞繰班（特別担当含む）の2班体制で滞納整理を実施
- (イ) 滞納整理の効率化、職員のスキルアップ等を図るため、県職員と協働して滞納整理を行う併任徴収業務の実施
- (ウ) 大口・徴収困難案件への対応のため、長野県地方税滞納整理機構への案件移管による滞納整理の推進
- (エ) 固定資産税の死亡者名義課税分の滞納整理を強化
- (オ) 市税コールセンターの効率的な運用（現年度分）  
SMS（ショートメッセージサービス）による催告の実施

#### エ 厳正な滞納処分の実施

##### (ア) 財産調査の強化

滞納者の生活実態等を十分調査のうえ、国税徴収法等に従った滞納処分を実施するとともに、担税力があっても納税意識の低い滞納者には徹底した財産調査を実施し、給与・預貯金等の債権、不動産・動産の差押など厳正な滞納処分を実施

##### (イ) 公売の実施

検索により差し押さえた物品をインターネット等で公売

(3) 市税収納率

区 分	30 年 度	元 年 度	2 年 度
	一般市税	一般市税	一般市税
計	97.36 %	97.77 %	97.86 %
現年度分	99.30 %	99.35 %	99.04 %
滞納繰越分	34.56 %	32.73 %	37.20 %